

環境警備隊 地球守るんジャー ～とどけ！地球の声～

最近、私達の周りでは、環境を破壊する二酸化炭素の問題がたくさん発生しています。このままでは、地球がボロボロになってしまい、人間や動物、植物、生物などが住みにくくなり、破壊され、生きていけなくなってしまいます。では、その二酸化炭素の問題を上げてみると、例えばこんなものがあります。

例えば

- | | |
|----------|-----------|
| ○温暖化 | ○森林伐採 |
| ○海面上昇 | ○酸性雨 |
| ○海洋汚染 | ○生物多様性の減少 |
| ○熱帯林の破壊 | ○砂漠化 |
| ○オゾン層の破壊 | ○有害廃棄物 |

改善点

- フロンガスの使用を控える。
- 化学燃料の使用を控える。
- 工場の有害物質を出さない。
- 電気の節約する
- 木を大切に
- 車の使用を控え、交通機関使う
- 油を流さない
- ゴミを捨てない

このように問題点と改善点を分かっているけど、実際には問題点が身近に感じられず、行動に起こせなかった・・・。

そこで私達は、**ひらめいた！**



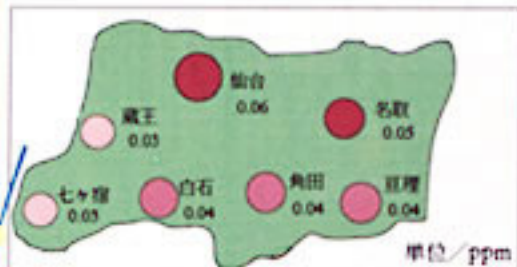
天気予報のように地域ごとに

(二酸化炭素の情報)
(酸性雨降水量情報)
(ゴミ回収情報)
(紫外線情報)

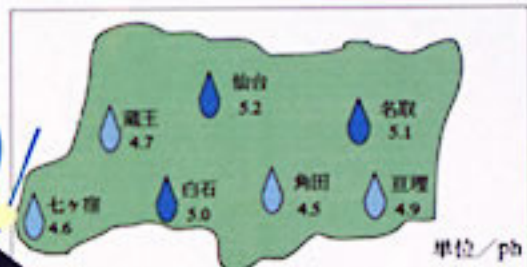
をTVで流す

2

二酸化炭素情報



酸性雨降水量情報



ゴミ回収情報



紫外線情報



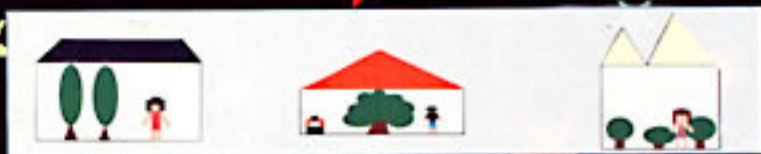
こうする事によって地域対策ができるようになる。
○各地域の対策の例○

・車を走らせないようにする



人々が歩いて健康になり、二酸化炭素が減り、地球も健康になって住みやすくなる。

・家の中などに緑を植える



緑が増え、リラックスにもなり、イライラしなくなる。汚れた空気もきれいになる。

・資源節約をする



ペットボトル、紙、牛乳パック、発泡スチロールなどの再利用に積極的に取り組み、ごみを分別することによって、ごみを捨てなくなる。

・フロンガスの使用を控える



缶スプレーの使用を控えるようになる。各会社も考えるだろう。

・電気（燃料）を節約する

夜早く電気を消すことによって、睡眠時間が長くなり、生活のリズムが良くなり、ストレスがたまりにくくなる。電気の節約にもなる。また、節約メータを取り付ける。



このような、情報を毎日各家庭に送ることにより、車を走らせない・家の中に緑を植える・資源節約をする・フロンガスの使用をひかえる・電気を節約する・というような対策を、家庭でとることになるだろう。そして、地球が今よりも、もっと豊かに、キレイに、安全に、健康になり、私達人間や動物、植物、生物が、住みやすい環境になるのではないのでしょうか？

それにともなって、人は歩き、緑も増え、リサイクルがもっと活発になったり、各会社でのフロンガスの使用をひかえ、商品の開発も考えるようになり、身近に感じることができるようになると思います。

地球でも、より一人一人が協力し合うようになり、毎日天気予報のような、情報を伝えることにより資源や電気の無駄使いもしなくなり、二酸化炭素が減り酸素が増え、空気がキレイになり、住みやすい環境が作れるでしょう。

すると、地球は健康になり、オゾン層も回復し始めます。

だから、私達は身近に感じる為の情報を提供することを提案します。

